

2月27日(日)

管理組合会計ソフト説明会

会計は難しく、専門知識がないとできないと考えている人が多いようです。しかし、管理組合会計は企業会計などと比べると、実は大変シンプルで簡単なものです。管理組合のお金の出入りの特徴を整理した会計ソフトに基づいてやれば誰でも出来るようになります。

管対協では、今後ますます重要になってくる管理組合のお金の管理を、管理組合自身でやっていけるようにするために、新しい会計ソフトを開発いたしました。

このソフトの特徴は次のような点にあります。

パソコンを利用している人なら誰でも簡単に入力できる。

複式簿記などの知識は一切不要、家計簿のような感覚で入力できる。

過去の情報を含めた会計情報を自由に検索・表示できる。

会計項目、支払先、備考(メモ)などの条件を設定することにより、必要な過去の履歴を容易に引き出すことができる。

ポイントを押さえた財務会計情報を把握

滞納状況、資産(現金・預貯金)の流れ、資産の状況、無駄な支出、不正行為等の把握
管理組合という組織がなぜ必要なのかという原点に立つ。

マンションを長く維持管理し、住み続けていくための基本的な要件は会計にあり。

会計の継続的運営による居住価値の向上(マンション住民の暮らしの安定)への貢献。

こうした特徴を持つ管対協会計ソフトの説明会を、次のとおり開催いたしますので、管対協会員の皆様におかれましては多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

管対協 管理組合会計ソフト説明会

日 時：2011年2月27日(日)午後1:30~3:30

会 場：ラポール京都(京都労働者総合会館・裏面略図参照)4階 第8会議室

主 催：NPO法人京滋マンション管理対策協議会

参加費：会員(管対協・マンションセンター京都)は無料、非会員は500円

申込み：添付の参加申込書を管対協あてFAXするか又はお電話下さい。

プログラム

管対協会計ソフトの内容についての説明

管対協会計ソフトの操作方法および扱い方についての説明

講師：今井 稔氏(システムエンジニア/ITコンサルタント)

森 三代子(管対協事務局長)

裏面に会場略図